

事務事業チェックシート

事務事業No 576 事業名 スポーツ教室開催促進事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	スポーツ振興課	小川 直寛
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		保健体育費	
	目		体育振興費	
	大事業		体育振興事業	
事項		スポーツ教室開催促進事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か 地域間、住民間の親睦・交流を深めながら、スポーツの振興を図るため、各地域に即したスポーツ教室や、スポーツ大会を開催します。	事業内容 地域間、住民間の交流を深めるため、各地域に即したスポーツ教室や、スポーツ大会を開催するにあたり、委託料を支出し、各地区に業務を委託しています。				
	実施内容	平成26年度 スポーツ教室や各種競技大会を実施	平成27年度 スポーツ教室や各種競技大会を実施	平成28年度 スポーツ教室や各種競技大会を実施	平成29年度 スポーツ教室や各種競技大会を実施	平成30年度 スポーツ教室や各種競技大会を実施

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	202	202	182	182	164	164	147		132	
伸び率 (%)	-	-	▲9.9%	▲9.9%	▲9.9%	▲9.9%	▲10.4%	▲100.0%	▲10.2%	-
人件費	正規職員	980	749	749	864	864	968	968		968
	正規職員以外									
小計	980	749	749	864	841	968	968		968	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)	202	202	182	182	164	164	147		132	
所要人数 (人)	正規職員	0.13	0.10	0.10	0.11	0.11	0.12	0.12		0.12
	正規職員以外									
主な予算内訳	地域ふれあいスポーツ振興事業運営委託料 147千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 地域ふれあいスポーツ振興事業委託件数	件	目標値	6	6	6	5	5
		実績値	6	6	6		
		達成度 (%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標 参加者数	人	目標値	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
		実績値	1,041	1,013	1,106		
		達成度 (%)	61.2%	59.6%	65.1%		
		目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない		制約はあるが可能性はある	○	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	その地域のニーズに合ったスポーツ教室や、スポーツ大会を開催することで、子どもからお年寄りまで幅広い年齢の人たちが、スポーツを通じて、健康維持を図ることや、教室、大会に参加することで地域のコミュニティーを築くことができる。また、スポーツの振興、発展にも貢献できている。
見直し・改善内容	一定の貢献度はありますが、今後は、コストの削減や、開催内容について、検討していく必要がある。